

# 外国人おもてなし大作戦 in 奄美



緊急時災害時の際に  
研修テキスト

# レッスン① 外国人観光客がケガや病気になったとき

## ① 様子を見て声をかける

□ まずは状態をうかがう

⇒大丈夫ですか？

**Are you okay ?**

(アー ユー オーケイ？)

□ 声が出せるようなら

⇒動けますか？

**Can you move ?**

(キャニユームーブ？)

□ 具体的な状態をうかがう

⇒どこが痛いですか？

**Where does it hurt ?**

(ウェア ダジットハーツ？)

## ② どんな対応が必要かを確認する

□ **すぐに対応が必要か？**

⇒救急車を呼びますか？ **Shall I call an ambulance ?**

(シャライ コール アン アンビュランス?)

□ **緊急性がないようなら**

⇒ここで休みますか？ **Would you like to take a rest here ?**

(ウツジュー ライクトゥ テイカ レスト ヒア?)

□ **処置が必要なようなら**

⇒病院に行きますか？ **Do you want to go to the doctor ?**

(ドゥー ユー ウォントゥ ゴートゥ ダ ドクター?)

### ③ 必要に応じた支援をする

- 保険に入っていないために、救急車を呼ばないという場合もある
- 緊急性が高い場合には、救急車を呼ぶべき  
⇒救急車を呼びますよ **I will call an ambulance.**  
(アイウィル コール アン アンビュランス)

#### ○母国の言葉で病気のことを伝えられる問診票

どこに疾患がある、どんな状態であるかを聞き出せない場合には、多言語の問診票が作られているサイトもあります。

困った場合などにはこのようなサイトを活用するのもよいでしょう。

多言語医療問診票

<http://www.kifjp.org/medical/english/index.html>

# レッスン② 災害が起きたとき

地震や台風の際には、外国人観光客は不安です。  
コミュニケーションをとって不安を取り除きましょう。

## ① 初動のとき

### まずどうすべきかを伝える

- 「逃げて!」 **Run away!** (ラナウェイ!)
- 「外に出て」 **Go outside.** (ゴー アウトサイド)
- 「外に出ないで」 **Don't go outside.** (ドンゴー アウトサイド)
- 「姿勢を低くして」 **Stay low.** (ステイ ロウ)



## ② 避難、誘導のとき

### 一緒に避難して、不安を取り除く

□ 「係員の指示に従ってください」

**Please follow the staff's instructions.**

(プリーズ フォロー ダ スタッフズ インストラクションズ)

□ 「避難します」

**We will evacuate.**

(ウィ ウィル エバキュエイト)

□ 「ついてきて」

**Please follow me.**

(プリーズ フォロー ミー)



### ③ 情報を伝える

#### どのような状況か、情報を伝える

- 「まだ危険な状態です」  
**It's still dangerous.**  
(イツツ スティル デンジャラス)
- 「このアプリに情報があります」  
**This application has information.**  
(ディス アプリケーション ハズ インフォメーション)



# ● プッシュ型情報発信アプリ Safety tips

5言語で気象警報などの情報が入手できる

## プッシュ型情報発信アプリ「Safety tips」

